

令和7年8月5日

静岡県立大学長

今井 康之（公印略）

教員の公募について

このたび本学では、下記要領により教員を公募いたします。

記

- 1 所属 薬学部薬学科 臨床薬学大講座 実践薬学分野
大学院薬学研究院 薬学専攻 実践薬学講座
- 2 職名及び人員 准教授又は講師 1名
- 3 専門分野 医療薬学、実践薬学、臨床製剤学、臨床薬物動態学
- 4 担当科目 以下の科目を同分野あるいは異なる分野の教員と共同して担当する。
学 部：実務事前実習、医療とコミュニケーション学、臨床薬学演習、症候学 等
大学院：薬物治療学特論、総合薬学研究、総合薬科学研究 等
※学部全体で分担：総合薬学研究、総合薬科学研究 等
- 5 任期 准教授として採用された場合、なし。
講師として採用された場合、5年の任期付。1回に限り再任可。再任の場合の任期は5年。（ただし、5年の任期に再任を加えた通算の任期は、平成25年4月1日以降の静岡県公立大学法人との最初の労働契約日（更新を含む。）から起算して10年限度とする。）なお、通算して10年の任期の最終年に、審査に合格した場合には任期の定めのない教員となることができる。
- 6 応募資格 (1) 薬剤師免許を有していること。
(2) 薬剤師としての実務経験が5年以上あること。
(3) 博士の学位を有していること。
- 7 特記事項 講座の主任教授及び講座を構成する他の教員と協力して講座運営にあたり、講座配属された学生をはじめとした学生の教育、並びに大学の業務に積極的かつ責任をもって取り組む人材を募集する。特に本講座の教員は、薬剤師教育に必須である実務事前実習及び共用試験のうちOSCEを担当する。従って、薬剤師としての十分な実務経験を有し、医療薬学全般にわたる幅広い知識と技能をもつ人材を求める。

8 提出書類（用紙はA4版を使用すること。）

(1) 履歴書（写真を貼付し、署名または捺印） 1通

高校卒業以降の履歴を記載すること。

(https://w3pharm.u-shizuoka-ken.ac.jp/?page_id=2182 より指定の Word フォーマットをダウンロードして使用のこと。)

(2) 研究業績目録（主要論文には○印を記載のこと）

(a) 原著論文 (b) 総説 (c) 特許 (d) 学会招待講演 (e) 研究助成金等の採択状況に分けそれぞれ現在から発表年次を過去に遡って記載のこと。

(https://w3pharm.u-shizuoka-ken.ac.jp/?page_id=2182 より指定の Excel フォーマットをダウンロードして使用のこと。)

(3) 主要業績一覧（様式任意）

次の項目別に、応募者の主要な業績を記載。①原著論文 ②著書 ③その他の研究業績。業績は、直近5年間のものを含めること（(2)教育研究業績書に記載する内容と重複可）。用紙はA4縦向き2ページ以内、文字サイズは11ポイント以上とすること。

(4) 主要原著論文の別刷り

10編以内。ただし、過去10年間に発表した代表的なもの。最近の総説がある場合には、それを10編の他に提出することが望ましい。

(5) 現在までの教育実績及び研究実績の概要（1,000字以内）

(6) 将来の教育・研究に関する抱負と展望（1,000字以内）

(7) その他特記すべき事項

(8) 応募者に対する所見をいただける方2名とその方の連絡先（所属、住所、電話番号等）

(9) 希望する職名（「准教授」、「講師」、「准教授でも講師でもどちらでもよい」）を明示した書類（様式は任意）

(1)については、書面以外に指定の Word ファイル（Word ファイルは押印、写真不要）、(2)については、指定の Excel ファイルに記入して提出とし、また(3)～(9)については、検索可能な pdf ファイル（Word ファイルでの提出不可）での提出とし、CD-R もしくは DVD-R に保存すること。別刷り論文の pdf は別途フォルダを作成し保存すること。

9 応募締切日 令和7年9月12日（金）正午（必着）

10 選考方法 選考の過程でプレゼンテーション・面接をお願いする場合があります。

11 採用予定日 令和8年4月1日（予定）

12 勤務地 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学草薙キャンパス

13 勤務条件等 本学規程による。詳細は以下の URL をご覧ください。

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/guide/disclosure/corporate-regulation/>

- 14 提出及び
問合せ先 〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52 番 1 号
静岡県立大学 教育研究推進部広報・企画室 薬学部担当 宛
電話 (054) 264-5106 (事務局)
E-mail tyous2@u-shizuoka-ken.ac.jp
注)書類は、郵送で書留とし、「実践薬学分野准教授又は講師応募書類在中」と
朱書きのこと。

15 その他

- (1) 応募書類は、原則として返却いたしません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒又は着払い扱いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。
- (2) 提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって廃棄します。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。